

鹿児島県漁海況週報

平成25年8月8日発行(8月1日～8月7日)
第2518報【旧暦:6月25日～7月1日/月齢23.8～0.2/潮汐:長潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

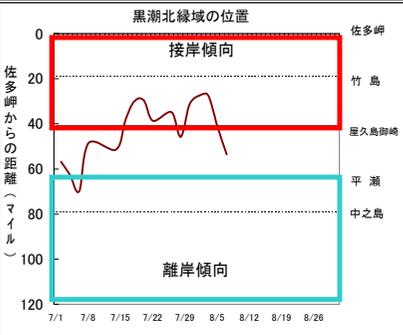
黒潮北縁域は、8月7日現在、平瀬の北10.5マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、8月6日現在、40マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、全ての海域で0.1～1.3℃上昇した。
平年比較では、佐多岬、屋久島御崎、中之島、与路島で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.9	+0.7	+0.4	やや高め
鹿児島	29.2	+0.6	+1.1	やや高め
佐多岬	28.2	+0.7	+0.1	平年並
竹島	29.1	+1.3	+0.7	やや高め
屋久島御崎	29.1	+0.2	+0.3	平年並
中之島	29.1	+0.1	+0.2	平年並
笠利崎	29.7	+0.4	+1.0	やや高め
与路島	28.7	+0.3	+0.1	平年並
与論	29.5	+0.4	+0.7	やや高め
甌海峡	29.1	-	+1.0	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は8/7～8
串木野～甌定期客船観測は8/7

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、シラ(1～5kg)が2トン/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ハガツオ(1～2kg)が200～300kg/日、一日のみカンパチ(2.5～3.2kg)が60尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マルソウダ(300～800g)が1.5～2.3トン/日、カンパチ(2～4kg)が20～30尾/日、シラ(1～10kg)が300kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で40統がサハ類中、マシ小、ハガツオ主体に85トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマシ、マルソウダ主体に3.7トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～4箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、10箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、一日のみ小トビを50箱、中トビを10箱の漁。屋久島海域では、セトビを17～63箱/統・日、中トビを12～23箱/統・日の漁。

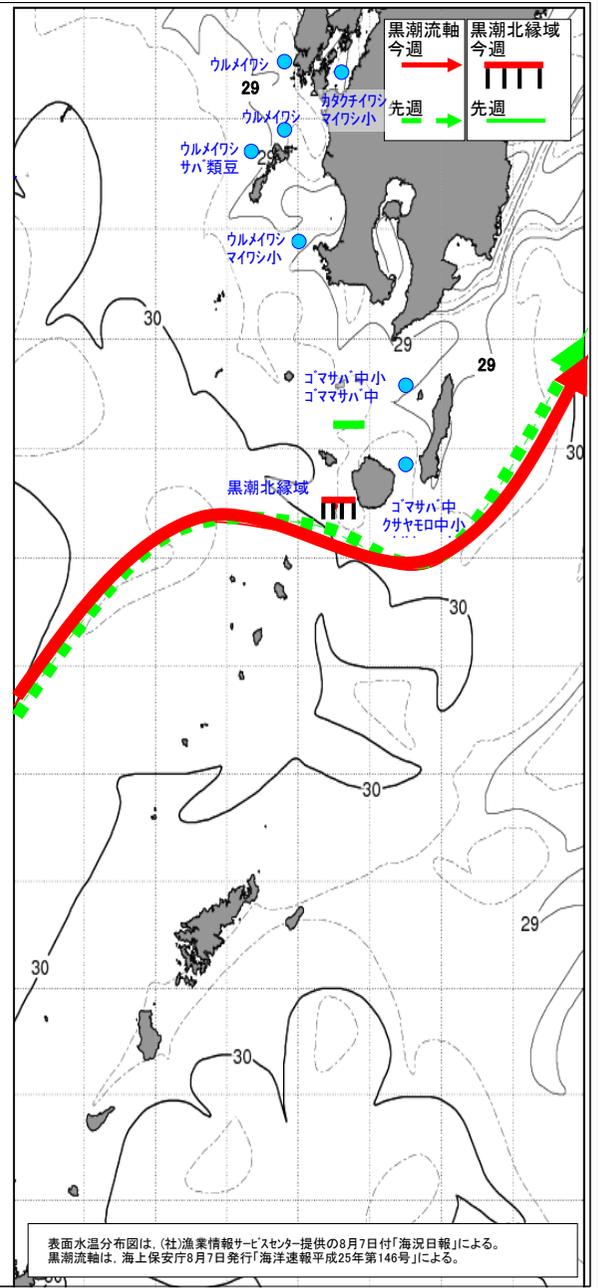
(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2465報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	87	ウルメイワシ76 マイワシ小13 サハ類豆7	21.9	0	—	2	48	
		中	31	250	長島 縄瀬 カタチイワシ35 ウルメイワシ34 マイワシ小9	8.1	14	193	16	112	
	枕崎	大	7	230	島間沖 野間池沖 馬毛島	32.9	3	126	4	188	
		中	22	300	島間沖 馬毛島	13.7	6	71	14	460	
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	1	2	
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—	
計	大	11	318	—	28.9	3	126	6	237		
	中	53	551	—	10.4	20	263	31	575		
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	0	—	0	—		
	枕崎	0	—	—	—	0	—	0	—		
棒受網	阿久根	135	281	阿久根沖 長島	ウルメイワシ56 カタチイワシ35 マイワシ小8	2.1	56	54	61	58	
	内之浦	6	22	—	ウルメイワシ92 ムロアジ8	3.6	1	3	1	1	
定置網	内之浦	40	85	—	サハ類中35 マシ小22 ハガツオ9	2.1	41	49	46	49	
刺網	阿久根	大	0	—	—	—	0	—	0	—	
		小	0	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	0	—	—	—	—	1	619	2	1,382	
	山川	中	0	—	—	—	—	6	46	1	14
		海旋	0	—	—	—	—	0	—	0	—

○その他

西薩海域では、ごち網でマイ(0.3～1kg)を10～30kg/隻・日、チダイ(200～500g)を20～40kg/隻・日の漁。延縄でイトリダイ(400～500g)を10kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(200～300g)を20kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(150～400g)を20kg/隻・日の漁。かごでサハフグ(200～250g)を150～170kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマイ(0.2～2kg)を15～25kg/隻・日、チダイ(150～250g)を15～25kg/隻・日の漁。刺網でキス(60～70g)を10～15kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでゴマサハ(600～700g)を50～60kg/隻・日、ハガツオ(1kg前後)を30～50kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでゴマサハ(300g前後)を50kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(700～800g)を50～60kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでカンパチ(3～13kg)を15～16尾/隻・日、アオダイ(500～800g)を7～15kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の4日操業でムツ(0.7～1.2kg)を40kg/隻、キンダイ(1kg前後)を50kg/隻、マイ(5～6kg)を120kg/隻の漁。一本釣りの4日操業でチウオ(1～2kg)を150kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の8月7日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁8月7日発行「海洋通報平成25年第146号」による。